



令和3年度 校長だより

令和3年9月1日(水)

大野の風

No.7

文責 松下 義彦

2学期のスタートにあたり

みなさんおはようございます。長かった夏休みが終わりました。

今年の夏休みは、暑さが厳しい日もありましたが、お盆前後の8月中盤は、大雨が続き、不安な日々を送っていた人もいないのでしょうか。全国を見ても、被害に遭われた方がたくさんいらっしゃいます。災害はいつ・どこで起こるかわかりません。もしもの時に、自分や自分の周りの大切な人の命を守るために、常日頃から、災害に対する備えを心がけておくことの重要性を改めて感じさせられました。これからは台風シーズンにもなります。みなさんも災害の恐ろしさを認識し、命を守る行動を常日頃から心がけておいてください。

さて、今日から2学期が始まります。2学期のスタートにあたり、みなさんに二つのことを話しておきます。

一つ目は、みなさんが楽しみにしていた9月の校外学習に関することです。

現在の新型コロナウイルスの感染状況の中で、9月に予定していた各学年の校外学習を予定通り実施するかどうかを教育委員会とも相談しながら検討をしました。

その話し合いの中で、感染のリスクを避け、生徒の命を守るために、緊急事態宣言が出ている間は、県内であろうと校外学習は自粛すること、また、まん延防止等重点措置が出ている間は県外への移動や宿泊を伴う活動については自粛することとなりました。

その結果、難しい判断ではありましたが、各学年、延期もしくは目的地を県内に変更することとしました。

みなさんが楽しみにしていた校外学習が延期になり、とても残念な思いをしていることでしょう。しかし、みなさんの健康安全を考えると、このまま9月に実施することは感染リスクが高すぎるということを理解してください。今までも言ってきましたが、命は一つしかありません。命より大切なものはこの世に存在しないと先生は思っています。命があれば何でもできます。今は、つらいかもしれませんが、今を堪え忍び、自分たちにできることを頑張ってください。

二つ目は、これからのことです。今現在、新型コロナウイルスの感染状況は厳しいものがあります。特に今回の流行はデルタ株によるものであり、今までのものより感染力が非常に強く、子どもたちの間でも感染者が数多く出ているという報告があります。この点が今までとは大きく違ってきています。そこで、みなさんをお願いしたいのは、まず、みなさんの「意識を変えてください。」ということです。今までも3密を避けることを意識してきたと思いますが、心のどこかで、「これくらいいいだろう。」とか、「他の人がしているから自分もしていいだろう。」とか思っていた人はいないでしょうか。そういう人が増えてくると、この感染拡大をおさえることはできません。一人ひとりがこの感染の恐ろしさを自覚し、自分の命や自分の周りの大切な人の命を守るために今まで以上に感染対策を行う必要があります。今までの感染とは違うということ意識して、自分の行動に責任を持ってください。「自分が感染しない。他人に感染させない。」という意識をしっかりとってください。

1学期同様2学期も、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校生活に様々な制限や変更があるかとは思いますが、一人ひとりが感染対策をしっかり行い、健康で安全な学校生活が送られるようにしてください。

本当の人間の価値は全てがうまくいって満足している時ではなく、試練に立ち向かい、困難と闘っている時にわかる。(マーティン・ルーサー・キング)